

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度 国際ロータリーのメッセージ

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

写真提供: 岡山第二会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ

国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畝6丁目6-17

第 3015 例会 R. Song 「奉仕の理想」 天候：晴れ No.3015/2025. 10. 3

Guest 太田 良香 様 (柴坂電機(株) 常務取締役/岡山南 RC)

Visitor なし

出席 会員数 59 名 (うち出席規定免除者 15 名㊸2 名㊹13 名)

10/3 の出席率 72.92% (出席者 35 名、内㊹4 名)

欠席 栗元、松村、松隈、中川、沼本、齋藤、下山、田島、滝川、渡辺(英)、渡辺(昇)、
渡辺(清)、山本(勲)、各会員 (13 名)

●浅見会長

- ・<会長の時間>本日は奉仕例会で 10 月は米山月間ということもあり、通常の食事との差額を米山記念奨学会に寄付します。今週の土日は国際ロータリー第 2690 地区の地区大会が開催されます。当日ご出席の方はよろしくお願い致します。
- ・先日東京都の町田で、70 代の女性が見ず知らずの男に刺され亡くなるという事件があった。都会の町で歩くときは常に身の回りに気をつける必要があると思った。ひと昔前の日本では「遠くの親戚よりも近くの他人」という言葉があり、近所の人はみな親切にしてくれたが、今や近所との付き合いは少なくなった。封建制度下にアメリカに渡った人が人間関係のしがらみから解放され生きる喜びを感じた一方で、孤独と恐怖を募らせて暮らしていると疑問を感じたそう。今の日本も不安と孤独と恐怖を感じながら生きる人が増えている。日本人が古き良き伝統や文化、何よりも日本人としての民度をもう一度考え直す必要があるのではと思う。

●幹事報告 (横道幹事) : RI より、10 月の R レートは 1 ドル 149 円です。他来信 10 件

●親睦家族委員会(河原委員長): 10 月誕生日の方は、馬場、浅見、安藤、佐藤(正)、中西、永井、山本(由)、各会員 7 名様です。

●雑誌記録委員会(馬場副委員長): ロータリーの友 10 月号「一献を紡いで」地域と共に歩むロータリアン蔵元の紹介(岡山は平喜酒造)。コラムの「杯酒解怨」という四文字熟語には学べるところがあると感じた。崎陽軒の発展も一読頂きたい。

- 65 周年(桐野実行委員長):65 周年まで秒読みとなりました。10/10 例会後に最終打合せ行い、細かな点を含めて共有お願いします。欠席の方は代理出席お願いします。
- スマイル報告(土井 S. A. A) ※紙面の都合上、内容を取り纏めております。悪しからずご了承ください。
- ・浅見会長、和田務副会長、土井 SAA、横道幹事:岡山南 RC の太田様のご来訪および「世界ポリオデーに因んで」の卓話を大変楽しみにしております。
- ・岡山南 RC 太田様より:本日は光栄な機会をいただき有難うございます。
- ・安藤、山本(由)、神先、各会員:9/28 松江で開催の地区大会オールロータリアンテニス大会に3名で出場してきました。結果16組中、神先ペア優勝、山本ペア準優勝、安藤ペア6位でした、とても充実した一日でした。
- ・石田プログラム委員長:岡山南 RC 太田様、卓話にお越しいただき有難うございます。エンドポリオの取組はRCに入って一番インパクトを受けた取り組みです。
- ・佐藤、山本(由)、各会員:岡山南 RC 太田様の卓話を歓迎いたします。
- プログラム卓話「世界ポリオデーに因んで(ロータリーが取り組んでいるポリオ撲滅活動について)」柴坂電機株式会社 常務取締役 太田 良香 様(岡山南 RC)
- ・ポリオの根絶は「ロータリー最優先課題」「世界中の子供達へのロータリーの約束」。
- ・ポリオは5歳未満の子供が感染する確率高く、かつては「小児まひ」と呼ばれる。治療法は無く予防接種が唯一の対応策。ポリオウイルスは人体でしか増殖できないので、ワクチン投与を確実に続けることで根絶可能。
- ・WHO 2025.9.29 データ:感染者はパキスタン、アフガニスタンこの2か国だけ。
- ・不活化注射ワクチンと経口生ワクチンの2種類ある。生ワクチンは口に2滴入れるだけで、医療技術者でなくても投与可能。日本でのワクチンは5種混合で高価、岡山県では約2億6千万円の費用がかかっている。世界中でポリオ根絶されればこの費用は無くなり、財政が他の事に使え経済効果に繋がる。
- ・1979年ロータリーが初めてフィリピンで600万人の子供にポリオ予防接種プロジェクトを開始。1985年国際ロータリーがポリオプラスを立上げ1億2000万米ドルの募金目標を設定し、1988年2億4700万米ドルの募金に成功(目標の2倍)。
- 1985年ポリオ根絶に関する決議を世界保健総会が採択し、WHO、unicef、CDC、RIが中心となり「世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)」を発足。約11%がRIの資金。
- ・ポリオ・プラス・プログラムは、麻疹、ジフテリア、破傷風、百日咳の5つの伝染病をポリオにプラスして同時追放を目的としている。
- ・チームポリオジャパンの活動:第2830地区/開場バスターガバナーの活動から広がったグループ。コロナで活動中断したが2023年パキスタンでの活動を再開。
- ・ポリオ根絶の為に私達ができること:認識の向上、情報発信、クラブの奉仕活動で広報、政府へのはたらきかけ、寄付。

例会プログラム予定:2025年10月10日(金)卓話「萩原工業のグローバル展開」萩原工業(株)代表取締役社長 浅野和志 様/10月17日(金)卓話 米山月間について 岡米山委員長、リン様